

ほほえみ

発行：社会福祉法人
東御市社会福祉協議会
〒389-0502 東御市鞍掛197
☎0268-62-4455 (代表)
<http://www.tomisyakyo.or.jp>
印刷：グリーン美術出版

～人とひとが福祉でつながるまちづくり～



小・中学校福祉体験学習「点字体験」

自分で打った点字を実際に読んでもらい、言葉で返事をもらう…。児童・生徒は、自分の点字が相手に伝わった喜びや、褒めてもらった嬉しさを感じています。福祉体験のはじまりは、まず知ること・体験すること。市内でも多くの児童・生徒がはじめの一步を踏み出しています。

令和元年10月7日
御津小学校

🔑 内 容 🌸

- ★社会福祉協議会会長 新年のあいさつ
- ★おらほのサロン〔大日向区・白鳥台区〕
- ★介護の日・福祉講演会、障がい者福祉のつどい
- ★月間スナップ、小・中学校福祉体験学習

🔑 特 集 🌸

- ★台風 19 号災害を振り返る - 被害を忘れないための教訓 -



あけましておめでとうございます



新年のあいさつ

東御市社会福祉協議会 会長 小林 峯雄

新年あけましておめでとうございます。皆さんにおかれましては、家族ともども健やかに希望に満ちた新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。昨年10月の台風19号では、市内各地で大きな被害が出てしまいました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。一日も早い完全復興を望んでいます。

日頃より、社協の事業推進に多大なるご支援、ご協力をお寄せいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。なかでも、社協会費収納や共同募金へのご協力には改めて感謝を申し上げます。「人とひとが福祉でつながるまちづくり」を基本理念とし、地域福祉活動やボランティア活動に職員ワンチームとなって取り組んでまいります。市民の皆さんのさらなるお力添えをお願い申し上げます。

結びに、この一年が皆さんにとって幸多い年になりますようご祈念申し上げ新年のあいさつといたします。



▲会長・事務局長と総務係、相談支援係、地域福祉係



▲介護支援係、介護サービス係



▲東御キリスト教会様



▲東御ライオンズクラブ様



▲道の駅(雷)電くるみの里様

善意をありがとうございます

(11月、12月受け付け分)

東御キリスト教会 様

チャリティーバザー収益金 …… 92,000円

東御ライオンズクラブ 様 …… 50,000円

上小理容組合 東部部 様 …… タオル

道の駅(雷)電くるみの里 様 …… 車いす2台

匿名 様 …… 3,000円

匿名 様 …… ポータブルトイレ1台

檜原由紀子 様 …… 米30kg

匿名 様 …… 200,000円

山崎糸子 様 …… 5,403円

ウエスをありがとうございます

(11月、12月受け付け分)



花づなの会 様

あがたボランティア 様

匿名 様

社会福祉協議会会費

ご協力ありがとうございました

株式会社グラフィックツール

第一公害プラント

(順不同)

特集 令和元年 台風19号災害

— 東御市社協の支援 振り返りと忘れないための教訓 —

昨年10月に発生した台風19号は、各地で大きな被害をもたらしました。この災害により亡くなられた皆さまのご冥福をお祈りするとともに、被災地域の日も早い復興をお祈りいたします。

東御市社会福祉協議会では、発災当初より物的支援・人的支援等、活動を続けてきました。その取り組みを振り返ります。



被害の状況

東御市社協の支援

10月12日

市内各所で避難所開設
午後6時45分 東御市で田中橋崩落
午後8時50分 上田市で千曲川越水

日本赤十字社東御市地区（社協が業務を担当）として備蓄する毛布180枚を東御市内の避難所で使用するため、東御市へ提供。

10月13日

未明 東御市海野宿橋の崩落確認
早朝 長野市で千曲川が決壊

日本赤十字社長野県支部の要請により、上田市へ毛布280枚提供

10月17日～

長野市災害ボランティアセンター開設
（長野市におけるボランティアの活動
延べ人数約6万2,000人 ※12月末現在）

同センター開設の翌々日10月19日から11月29日にかけて、計26日、延べ50人の職員を長野市へ派遣



11月16日～

11月16日から計4日、長野市へのボランティアバスを運行。53人（延べ71人）が参加。

東御市からボランティアバス運行

活動内容は？



活動は泥かきや家財の搬出が中心でした。川から流れだした泥は、想像していたより遥かに固く、重い物でした。家財も、水を吸っていて、肉体的な負担は相当なものでした。この状況が千数百を超える世帯で広がっていることが信じられませんでした。

活動してわかったことは？

活動は必ずグループで行われます。1人で無理しないことが大切だと思いました。被災された方のために早く活動したいという気持ちの焦りもありましたが、住民の方に寄り添い、共に活動するよう心がけました。



～ 今後に活かせることは？？ ～

ボランティアの力を最大限発揮するには、受け入れる体制づくりも大切。日ごろから住民同士がつながり、いざという時には、ボランティアと協力して活動できる地域づくりが大切だと感じます。

★多くのご支援・ご協力・ご参加
ありがとうございました。



▲ボランティアセンター受付の様子



▲東御市社協ボラバスの皆さんがオリエンテーションを受けています。

東御市社協では、引き続き義援金受付などを通じて支援活動を続けてまいります。

いい日 いい日 11. 11 あった介護の日

福祉講演会

「高齢者の悩みごとに寄り添う」

～弁護士・社会福祉士の立場から支える～

11月9日、総合福祉センターで介護の日・福祉講演会を開催しました。講師は弁護士・社会福祉士として日ごろから広く地域の相談を受けている山田啓顕氏。特に高齢者からの悩み事に焦点を当て、講演しました。ここでは、内容の一部を紹介します。

▶ 講師の話に耳を傾ける参加者



● 年齢を重ねると生じる課題4つ

- ① お金 ② 生活 ③ 医療・介護 ④ 終活
→ これらの問題を、それぞれ家族で話しておきましょう。

● 高齢者が暮らしやすい社会を実現するには

- ① 積極的に声掛けする ② 一人で支えようとしない
③ 地域の行事に積極的に参加する
→ 小さなことの積み重ねが支えあいの地域をつくれます。

介護の日とは

関わる全ての人々が地域社会で支え合い・交流できる環境づくりを進める観点から、高齢者や障がい者等に対する介護に関し、「介護の日」と決めました。

第16回障がい者福祉のつどい ～ 地域で広がる障がい者スポーツ ～

11月23日、中央公民館で障がい者福祉のつどいが開催され、福祉団体関係者や一般市民など約150人が参加しました。今回は障がい者スポーツに関する活動アピールが2テーマとアトラクションの発表がありました。



▲「ダンスグループからふる」アトラクション

★スペシャルオリンピックス 発表者：柳沢 智子 さん

スペシャルオリンピックスはまだ知られていない活動です。まずはこの活動を多くの人に知ってもらいたいです。障がいのある人・ない人のつながりのきっかけになるものだと思います。

★ユニバーサルスポーツ 発表者：身体教育医学研究所 岡田 真平 さん

東御市で推進されるユニバーサルスポーツ「ボッチャ」。県内外で広がりを見せています。関心を持つことが、応援の第一歩でもあります。

★アトラクション 発表者：ダンスグループからふる

からふるは人気曲を中心にユニバーサルな参加を披露。最後には今年の東京オリンピック・パラリンピックの応援ソング「パプリカ」を参加者全員で踊りました。



こんなサロン
あんなサロン

おらほのサロン

各区のサロン紹介



大日向区 医療講話と薗女唄

11月24日、北御牧公民館で大日向区のいきいきサロンが開催され、多くの区民が参加しました。前半は「人口減少社会の地域医療について」というテーマの講演で、学びを深め、後半は広沢里枝子さんの「越後薗女唄」に耳を傾けました。



▲広沢里枝子さんの「越後薗女唄」を聴く

白鳥台区 全員で踊り交流

12月5日、総合福祉センターで白鳥台区のいきいきサロンが開かれ、約20人が参加しました。この日のメインイベントは踊りの披露。「ズンドコ節」や「炭坑節」など馴染み深い曲を中心に、最後は全員で輪を作って踊り、交流を深めました。



▲全員で輪をつくって踊り、楽しむ

まいさぽ便り

「まいさぽ」は、生活や就学についての
総合相談窓口です

子どもだれでも居場所 「くる me(くるみー)」 やってるよ!

～～子どもから大人まで、誰でも自由に過ごせる場所づくりを目指しています
参加したい方、居場所づくりを応援したい方、募集しています～～

場 所：みまき福祉会（布下6-1） 特別養護老人ホーム ふれあいホール

時 間：毎月第4土曜日、午前10時～午後1時

すごし方：お話しする、カフェする（一人でも、複数でも）、クラフト、軽食づくり

ボッチャ、体を使った遊び、学習、ぼーっとする（何もしない）

参 加 費：無料・軽食が出ます。

3月までの予定

1月25日(土)、2月22日(土)、3月28日(土)

問い合わせ・申し込み

東御市社会福祉協議会（佐藤） 0268-75-0222

ケアポートみまき（西澤） 0268-61-6000



この事業には、「赤い羽根共同募金地域生活支援・公募配分金」が活用されています。

介護者リフレッシュ交流会 —秋の小布施へ小旅行—

11月6日、介護者リフレッシュ交流会が行われました。この事業は在宅で介護している人を対象に、心身のリフレッシュや情報交換を目的に開催しています。今年は小布施町に出かけ桜井甘精堂の工場見学や、りんご狩りで交流しました。参加者は「ゆっくりした時間を過ごすことができ満足です」と話しました。



▲説明を聞いて、りんご狩りに挑戦

月間スナップ

第2回とうみ男の遊び塾 —宿場町 奈良井へ—

11月25日、とうみ男の遊び塾が開催され、14人が参加しました。今回は市外視察として塩尻市の奈良井宿を訪れ、宿場づくりの街並みを見学しました。参加者は街を実際に歩きながらガイドを受け、歴史や街づくりについて学びました。その後は辰野町のかやぶきの館へ寄り、かやぶき屋根の施設を見学しました。



▲ガイドの話を聞き入る参加者

社協ミニデイサービス —クリスマス会—

12月19日から25日にかけて、社協ミニデイサービス（市委託事業）でクリスマス会を行いました。ミニデイサービスは、週に1度高齢者センターで身体を動かしたり頭の体操をするなどしています。クリスマス会では、ハンドベルの演奏や、好みのおやつをかけたじゃんけんゲーム大会も行われ、盛り上がりました。



▲お楽しみのあと、全員で集合写真

おせち料理 訪問配布事業 —まごころいっぱいの手作りおせち—

12月29日から30日にかけて、市総合福祉センターで「おせち料理訪問配布事業」を行いました。民生児童委員の全面的な協力のもと、自分でおせち料理を用意することが困難な高齢者や障がい者らの元へ、手作りのおせち料理を配布するものです。この日も調理と配達を総勢73人の民生児童委員が行い、“まごころ” いっぱいの「おせち料理」をそれぞれの家庭に届けました。



▲調理、盛り付け、配達、すべて民生児童委員さんの“まごころ”です

令和元年度

市内小中学校 福祉体験学習 ふと あるbaum Photo album

～ 写真で振り返ろう!! あなた・わたしの一年間のがんばり ～

令和元年度 市内学習実績	
講座回数	18回
講師数	24人
ボランティア数	63人
延べ受講生数	821人

令和元年度、市内の小中学校で計18回の福祉体験学習が開催されました。この学習は、児童・生徒が地域の障がい当事者やボランティアの協力を得ながら、地域の福祉に関心を寄せ、地域に暮らす人が抱える課題に気づき、地域のこれらを共に考えていくことを目的に、小中学校と協力し、開催しているものです。



▲田中小学校「点字体験」



▲滋野小学校「対話型鑑賞」



▲祢津小学校「車いすツインバスケット」



▲祢津小学校「点字体験」



▲北御牧小学校「高齢者疑似体験」



▲田中小学校「車いす体験」



▲滋野小学校「アイマスクボッチャ体験」



▲東部中学校「地域の達人に学ぶ手話」



▲北御牧小学校「対話型鑑賞」

実際に体験学習を行った
児童・生徒たちの声は...?!



★はじめて車いすに乗って、動かしにくかったけど、乗っていると使い方がわかってきました。友達に押しもらった時は少し怖かったです。車いすの人がいた時は手伝いたと思いました。

(小学6年生・車いす体験)

★目が見えないと大変だと思った。目が見えなくても、教えてもらうことでわかるんだと思った。

(小学4年生・対話型鑑賞体験)

地域福祉懇談会を開催します

社会福祉協議会では、市内5地区で地域福祉懇談会を開催します。

詳細は以下のとおりです。

1. 開催日程

開催地区	開催日	会場
和	2月14日(金)	和コミュニティセンター
北御牧	17日(月)	北御牧公民館
滋野	19日(水)	滋野コミュニティセンター
田中	21日(金)	中央公民館
祢津	25日(火)	総合福祉センター

2. 開催時間 午後1時30分～4時

3. 参加者 支部長(区長)、民生児童委員、福祉運営委員、高齢者クラブ役員
地域のボランティアグループ など

4. 懇談内容 (1) 社会福祉協議会の事業説明
(2) 福祉運営委員の役割と活動について
(3) いきいきサロンの助成など
(4) 支部(区)ごとの懇談会 など

男性の料理サロンから

「蕎麦いなり寿司」

材料(4人分)

味付け油揚げ…12個分 そば…200g
めんつゆ(3倍希釈、薄めずを使用)…25cc
錦糸たまご…20g 味付けしいたけ…50g
白ごま…小さじ2
紅しょうが…適量 かいわれ大根…適量

① そばを茹で、流水で洗い水気をとる。

② そばにめんつゆと白ごまを加えて混ぜる

③ 油揚げにそばをつめ、しいたけ、錦糸たまご、しょうが、かいわれ大根をのせたら完成。



台風19号 災害支援チャリティーバザー

令和元年台風19号災害の被災地支援の一環として、東御市ボランティア連絡協議会が主催でチャリティーバザーを開催します。

日時: 令和2年2月1日(土) 午後1時30分～3時30分

場所: 総合福祉センター3階

内容: チャリティーバザー、募金活動、ダーチャのパン販売、岩井屋の販売など

その他: 可能な限りマイバッグをご持参下さい。

【問い合わせ・事務局】

社会福祉協議会 地域福祉係 ☎62-4455

社協のミニテイよりみなさまへ あったかいごだより No.38

インフルエンザが生存しやすい環境は、気温20℃以下湿度20%以下程度といわれており、今が流行時期になります。感染経路には、くしゃみや咳など、ウイルスが空気中にばら撒かれることで起こる「飛沫感染」と手やタオルなどに触れた手で口や鼻を触ることで起こる「接触感染」があります。

マスクではある程度の予防をすることができますが、ガーゼマスクはマスクの目よりウイルスの方が小さいので、ウイルスの吸い込みを完全に防ぐことはできません。マスクを選ぶ時は、目の細かさに注意しましょう。

また、基本的な予防接種や手洗い・うがい、栄養管理等をしっかりと行い、この冬も元気に過ごしたいですね。



社協の職員を募集します

東御市社会福祉協議会では次のとおり職員を募集します。

- ◆職種・人数 事務局(一般事務、福祉相談等)職員1名
- ◆募集期間 令和2年1月15日(水)～2月7日(金) 必着
- ◆応募資格 社会福祉士資格を有すること
- ◆勤務条件
 - 勤務開始日 令和2年4月1日
 - 勤務日 月曜日～金曜日
 - 勤務時間 8時30分～17時15分
 - 給与 東御市社会福祉協議会職員給与規程による
 - 社会保険等 東御市社会福祉協議会の規定による社会保険・労働保険加入、有給休暇(法定による)
- ◆申し込み 職員採用試験申込書に履歴書及び資格証明書(写し)を添付し、社会福祉協議会事務局に提出して下さい。(申込書等は社協事務局に用意してあります。またホームページから取することもできます)
- ◆採用試験 応募締め切り後に書類選考のうえ、小論文・面接等を行い採用を決定します。
- ◆応募先・問い合わせ先 詳細は事務局までお問い合わせ下さい。
東御市社会福祉協議会事務局
東御市鞍掛197
☎(0268)62-4455 <http://www.tomisyakyo.or.jp/>

編集後記

台風19号による千曲川流域の大災害から3ヶ月余。身近でも信じがたい被害が発生し、「上小地域は災害が少ない」と何の根拠もなく安心していただけにショックでした。最近の異常気象と全国各地で多発する災害はどこでも被災地になりうるという自然からの警鐘でしょうか? 「災害は忘れた頃にやってくる」。油断は禁物ですね。本気で防災意識を高めなくてはと、強く感じています。
(小松美どり)